

(第三種郵便物認可)

音楽隊の演奏とダンスに手拍子を送る児童ら



## ヒット曲に耳傾け

県警音楽隊 弘前 朝陽小で鑑賞教室

弘前

弘前市の朝陽小学校(斎藤昭校長)は10月28日、県警音楽隊(天間隆楽長)を招き、音楽鑑賞教室を開いた。児童たちと地域住民は音楽隊が奏でる音楽に耳を傾け、カラーガード隊の演技に見入った。

低学年と高学年で午前と午後に分けるなど新型コロナウイルス感染対策を講じて開催。午前の部には13年生約80人と地域住民約10人が参加した。

音楽隊はY O A S O B Iのヒット曲「夜に駆ける」などをカラーガード隊の演技とともに演奏したほか、ジブリメドレーや人気アニ

メの主題歌など、歌やダンスを交えつつ子どもになじみの曲も披露。クラリネットやトランペットなどの楽器も一つひとつ紹介した。児童らは手拍子したり、

体を揺らしたりと楽しんだ。演奏の合間には交通安全もあり、津軽弁の交通安全標語で雪道での注意を呼び掛けた。天間楽長は「久しぶりの演奏会だったが、子どもたちに喜んでもらえて良かった」と話した。

演奏を聴いた3年の三浦泰良君(9)は「いっぱい楽器があり、使ってみたいと思った」、沢田柁七さん(8)は「一曲一つ一つの心がこもり、楽しい時間だった」と笑顔を見せた。(斎藤葵)

陸奥新報 令和3年11月4日掲載 陸奥新報社提供

この画像は、当該ページに限って陸奥新報の記事利用を許諾したものです。転載ならびにこのページへのリンクは堅くお断りします。